



2019年

岩手県北鳥インフルエンザ警戒情報

## 渡り鳥の北帰行とウイルスの動向について

渡り鳥の北帰行が盛んになっている中、国内では高病原性ではないものの、**野鳥から鳥インフルエンザウイルスが検出**されています。

国内における最も遅い時期の発生は、**家きんでは4月13日**（H26年・熊本県）、**野鳥では5月8日**（H20年・十和田湖）であること、**近隣諸国では発生が散発**していることを考慮し、引き続き侵入防止対策の徹底を継続願います。



H5N6 亜型 HPAI ウイルスは羽毛からも検出されました

### ●2019年 国内の野鳥のウイルス検出状況

採材日	場所	検体	ウイルス
2月21日	鳥取市	野鳥糞便	H5N1 (LPAI)
3月8日	紫波町五郎沼	オオハクチョウ	H11N9

### ●2019年 近隣諸国の HPAI 発生状況

発生日	発生国	発生場所	ウイルス
2月27日	中国	農場	H5N6
3月5日	台湾	農場	H5N2

### 鶏病技術研修会「臨床獣医師からみた HPAI 発生事例の分析と対策」から

3月1日、家禽疾病小委員会委員でもある(株)PPQCの白田一敏さんを講師に迎えた講習会で、侵入防止のポイントが示されたので参考願います。

- ・ 鶏舎開口部の厳密な開閉管理
- ・ ネズミは生息数をスコア化し減数を目指す
- ・ 飼養衛生管理は全鶏舎、全入口、全員が同一ルールで徹底



岩手県北家畜保健衛生所・県北家畜衛生協議会

TEL 0195-49-3006 TEL 0195-49-3040

目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営

みんなでもろう! 岩手県北